

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準  
賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。  
退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、期末勧奨退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理法  
ファイナンス・リース取引…賃貸借取引に準じている。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	0			0
普通預金	0			0
投資有価証券	708,843,525	119,262	39,422	708,923,365
定期預金	21,276,014	22,405,449	22,485,289	21,196,174
小 計	730,119,539	22,524,711	22,524,711	730,119,539
特定資産				
土地	1,395,702			1,395,702
あかぎ基金投資有価証券	319,617,461	34,688	86,634	319,565,515
あかぎ基金定期預金	40,000			40,000
退職給付引当資産	109,014,565	8,729,313	19,485,420	98,258,458
減価償却引当資産	14,602,100	532,731		15,134,831
国体選手競技力向上 支援事業積立	3,200,000		720,000	2,480,000
小 計	447,869,828	9,296,732	20,292,054	436,874,506
合 計	1,177,989,367	31,821,443	42,816,765	1,166,994,045

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	708,923,365	( 708,923,365 )	( 0 )	( 0 )
定期預金	21,196,174	( 21,196,174 )	( 0 )	( 0 )
小 計	730,119,539	( 730,119,539 )	( 0 )	( 0 )
特定資産				
土地	1,395,702	( 1,395,702 )	( 0 )	( 0 )
あかぎ基金投資有価証券	319,565,515	( 0 )	( 319,565,515 )	( 0 )
あかぎ基金定期預金	40,000	( 0 )	( 40,000 )	( 0 )
退職給付引当資産	98,258,458	( 0 )	( 0 )	( 98,258,458 )
減価償却引当資産	15,134,831	( 0 )	( 15,134,831 )	( 0 )
国体選手競技力向上 支援事業積立	2,480,000	( 2,480,000 )	( 0 )	( 0 )
小 計	436,874,506	( 3,875,702 )	( 334,740,346 )	( 98,258,458 )
合 計	1,166,994,045	( 733,995,241 )	( 334,740,346 )	( 98,258,458 )

4 担保に供している資産

担保に供している資産については該当ありません。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	6,968,880	6,385,637	583,243
工具器具備品	11,060,251	8,685,354	2,374,897
ソフトウェア	255,360	63,840	191,520
電話加入権	240,900	0	240,900
預託金	13,910	0	13,910
合 計	18,539,301	15,134,831	3,404,470

6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高は計上しておりません。

7 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務については該当ありません。

8 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
利付国庫債券103回(群銀)	59,988,000	60,306,000	318,000
利付国庫債券140回(群銀)	130,552,500	145,808,000	15,255,500
利付国庫債券270回(群銀)	18,600,000	18,652,080	52,080
利付国庫債券270回(群銀)	23,600,000	23,666,080	66,080
利付国庫債券280回(群銀)	18,600,372	19,024,080	423,708
利付国庫債券280回(群銀)	23,600,472	24,138,080	537,608
利付国庫債券284回(群銀)	9,308,463	9,566,910	258,447
利付国庫債券286回(群銀)	9,301,116	9,661,770	360,654
利付国庫債券286回(群銀)	21,102,532	21,920,790	818,258
利付国庫債券289回(群銀)	66,130,406	68,704,340	2,573,934
利付国庫債券289回(群銀)	54,124,886	56,231,540	2,106,654
利付国庫債券293回(群銀)	6,627,324	6,970,260	342,936
利付国庫債券293回(群銀)	7,094,888	7,498,310	403,422
利付国庫債券301回(群銀)	7,598,480	8,048,400	449,920
利付国庫債券321回(群銀)	9,995,800	10,575,000	579,200
利付国庫債券329回(群銀)	27,593,376	28,775,760	1,182,384
利付国庫債券329回(群銀)	12,596,976	13,136,760	539,784
利付国庫債券334回(群銀)	23,642,480	24,159,320	516,840
利付国庫債券334回(群銀)	18,633,480	19,040,820	407,340
利付国庫債券141回(三菱UFJ)	198,742,000	223,940,000	25,198,000
県債			
群馬県債4回(三菱UFJ)	100,000,000	109,510,000	9,510,000
群馬県債5回(群銀)	7,723,331	8,137,360	414,029
群馬県債5回(群銀)	6,619,998	6,968,280	348,282
群馬県債7回(群銀)	10,300,000	10,800,580	500,580
群馬県債9回(群銀)	216,400,000	224,493,360	8,093,360
合 計	1,088,476,880	1,159,733,880	71,257,000

9 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県補助金	群馬県	0	369,340,932	369,340,932	0	—
日体協補助金	日体協	0	3,052,000	3,052,000	0	—
合 計		0	372,392,932	372,392,932	0	

10 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	9,629,422
受取寄付金	6,240,000
合 計	15,869,422

11 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容については、該当ありません。

12 重要な後発事象

重要な後発事象については、該当ありません。

13 その他

該当ありません。

## 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高のとおりである。

2 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,559,864	9,793,182	8,559,864		9,793,182
退職給付引当金	124,764,980	8,717,313	19,485,420		113,996,873